

校長室の窓から No.7

平成26年7月18日
尼崎市立武庫東中学校
校長 小谷 豪 郎

頑張っています チーム武庫東

7月5日（土）から始まった市内総体ですが、残念ながら力及ばず3年間の締めくくりを迎えた君たち、お疲れ様でした。あと少し、もう少しこのメンバーで、この仲間達と同じ時間を過ごしたかった一緒にプレイしたかった、延長戦になってこのままずっと続けばいいのに、というような気持ちで一杯だったと思います。3年生はその頑張ってきた気持ちを進路に向けて新しいスタートを切ってください

全校集会でお話した私の友人が監督をしている白陵高校出身で、京都大学の野球部エース田中英祐さん、甲子園を目指し試合に敗れた翌日から、部活に打ち込んでいたのと同じように7時頃まで学校に残って勉強をし、足りないと感じたら図書館へ行き10時頃に帰宅、12時には就寝し朝早く学校へ行って勉強する。予備校へも行かず、通信教育も受けず頑張れたのは、東京大学を目指していた友達と一緒に頑張ったので続ける事ができ、現役合格することができたと言っています。

やはりチームプレイです。一人では飽きたり諦めたりする事があったかもしれないが、お互いに刺激し合い助け合い頑張れたということです。これを教訓に3年生の皆さんも進路に向けた計画的な取り組みを進めてください。

先輩たちの頑張った最後の姿を見届けた1・2年生の皆さん、君たちも同じです。先の話の田中さんのように部活動と学習「文武両道」を目指して新チームづくりに頑張ってください。阪神大会へ出場するのは下記の部活です。



女子個人 細元 茉 歩 山田 芙 華
女子団体 第3位
男子団体 第3位



女子個人 佐々木 唯 岩崎 文 音



女子個人 齋藤 真 衣 並川 有 紀 岸田 文 音
女子団体 準優勝
男子団体 第5位



準優勝



男子個人 下原 涼 太 中島 悠 登 森 實 俊 介 後藤 隼 人 阪本 千 翔 弥 後藤 陽 平
吉田 敏 起 清水 佑 上田 奨 真 川本 夏 夢 柄松 拓 斗 大野 匠
女子個人 鎌田 莉 央 北村 笑 香
男子団体 優勝



女子個人
上 酔 尾 由 稀

季節のお話

暑い日が続きます。7月20日頃には土用の入りにあたります。一番有名な「鰻」をはじめ、土用しじみ、土用餅、土用卵などと言って、「精」のつく物を食べて暑い盛りを夏ばてしないようにする食習慣が広まりました。特に土用の丑の日に食べます。今年は7月29日が土用の丑の日にあたります。

夏休みに、感動・感激体験を！

今年度は、夏休み期間が44日間あります。この期間をだらだらと無駄に過ごすことの無いように、計画的に有効的に使ってください。そして、普段ではできない体験などに挑戦するそんな時間もあるといいと思います。

家族団らんの時間を過ごし、家族でしっかりと会話してください。お盆の時期には、学校も閉鎖期間になり部活動も休みになるかと思えます。この機会にお墓参りに行って下さい。ご先祖様にご挨拶をしましょう。「千の風」ではありませんが、お墓には実際の所遺骨の一部が入っているだけです。でも家族・親戚一同の気持ちがそこへ集まってきます。先祖にお願いする・・・のではなく、先祖が眠るお墓の前で自分自身の決意報告をする、自分自身で誓いを立てるということです。自分にはウソはつけません。必ず何とかしようと努力し頑張れると思います。



私の夏の定番旅行は、鳥取へ墓参りに行き帰りに銭湯（天然温泉）で汗を流すという何時ものコースは決まっていますが、それとは別に毎年楽しみにしているのは、部活動で皆さんが頑張ってくれて、近畿総体、全国総体へと応援に行かせてもらうことです。毎年、素晴らしい感動・感激をありがとう。



息子のバスケットや娘の新体操の追っかけで、ワゴン車で寝泊まりしながら日本全国を回ってきました。行けてないのが、北海道、青森県、岩手県、福島県、山形県、山梨県、香川県、愛媛県、徳島県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県です。北海道と沖縄に車ではちょっと無理がありますが、全国制覇を今後の楽しみにしていきたいと思っています。

通知簿を見てどうでしたか？

1年生は初めてでわからないかもしれませんが、各教科ごとに設定された目標に準拠した評価を進めるにあたり、単元末に4つの観点をA B Cの三段階で評価し、学期末にさらにその観点を総括することによって5段階の評定で表しています。

- 5・・・「十分満足できるもののうち、特に程度が高い」状況と判断されるもの
- 4・・・「十分に満足できる」状況と判断されるもの
- 3・・・「おおむね満足できる」状況と判断されるもの
- 2・・・「努力を要する」状況と判断されるもの
- 1・・・「一層の努力を要する」状況と判断されるもの

《今月のことば》

『 時間に無駄はあるが、無駄な時間はない 』

目標を達成できなくても、そこに費やした時間に、無駄はない。

一段ずつ、身近なところから目標を定めて、一つずつかなえていく。